

## NMR discussion in KYOTO 2012 October

概要： 生体系溶液 NMR を主とした研究会。講義と研究発表からなり、議論の時間を長く設定することで、様々な角度から生体系溶液 NMR 研究の推進を図る。

協賛： 文部科学省「先端研究施設共用促進事業」先端核磁気共鳴装置群の産業利用支援プログラム

開催日時： 10月9日（火）、午後1時～5時（終了後は有志の飲み会）

世話人： 朽尾豪人、池上貴久、廣明秀一、児嶋長次郎、白川昌宏

開催場所： 京都大学 吉田キャンパス 工学部3号館 W201 教室

（京都市左京区吉田本町、京阪出町柳駅から徒歩20分、下記キャンパスマップの63番の建物）

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r\\_y.htm](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm)

参加者： 関西圏の溶液 NMR 研究者（蛋白研共用促進事業利用者、教員、ポスドク、D 学生を想定）+  $\alpha$ 、特許等の関係で非公開&非公募、関係者（口コミ）の参加歓迎

参加費： 参加費無料、事前登録不要

発表者： 世話人による推薦（推薦依頼、自薦あり）、講師2～3名（講義、レビュー、議論）+助教、ポスドク、D 学生が1～2名（研究発表、議論）

講師・発表者：

13:00-14:00 廣明秀一（名大） Additive による蛋白質の安定化など

14:00-15:00 杉木俊彦（武蔵野大） 酵母発現系など大腸菌以外の発現系など

15:20-16:20 宮ノ入洋平（名大） SAIL 法による高難度試料の解析など

16:20-17:00 五十嵐龍治（京大） ナノダイヤモンドによる超高感度磁気共鳴など

（時間があれば） 服部良一（阪大） 蛋白質化学修飾を用いた NMR 法など